

思いやり

第 14 号

発行者

名農高生徒指導部
平成30年11月13日(火)



名農祭・収穫感謝祭が無事終了

今年度の名農祭と収穫感謝祭も無事に終わることができました。特に模擬店の活動では、長蛇の列が各模擬店にできていました。ものすごい状態だったと思いますが、みんなの協力によって名農祭も大きな成功に終わることができたのではないのでしょうか。来校した人数は、2日間で1677名でした。その他にも、野菜や草花を買いに来た人たちも含めるともっと2000名は有に超えていたと思います。来校したお客さんへの対応はますますだったと思いますが、お客さんの言動で不快な思いをした人もいられるかもしれません。そんな状況の中でも、皆の対応は良かったと思います。担当した各部門での係の仕事、ご苦労様でした。

そして今年も、岩手県から山田高校の皆さんが来校して、東日本大震災から7年が経過した山田町のことを紹介して頂きました。あれから7年が経過したのですね。とても大変な状況だったことを思い出します。いつやってくるのか分からない自然災害です。風化させることなく、常に頭の片隅に置き、すぐに対応できるよう心準備を怠らないように心がけていきましょう。

翌日の収穫感謝祭では、今年も各科ごとに分かれて実施されたBBQを楽しめたのではないのでしょうか。山田高校の皆さんを交え、にぎやかに行われたと思います。来年も天候に恵まれ、生徒全員が手をかけた農作物が豊作を迎えることができるよう願っています。

目標を持つことの大切さ

右の「ウサギとカメ」という詩を例に出したいと思います。

この詩を読んで皆は、どう思いますか？カメは「ずるい」と思いますか？それとも「そんなことはない、カメは頑張ったから当たり前」と思いますか？

私は、カメが自分のために一生懸命頑張った成果だと思っています。「一步一步 汗をタラタラ流して 精一杯の力を振り絞ったのです」ここが、このストーリーの重要ポイントではないのでしょうか。誰のためでもなく、「自分のために。ただ自分の目標達成のために」ひたすら努力する。これが大事だと思います。

「一步一步」これが確実に前進していることなのです。今は、自分の力がどれ位なのかピンと来ないかもしれないけれど、最後には、自分の目標を達成する力を身につけることができるのです。

みんなは、自分の目標達成のために『一步一步』前進していますか？

ウサギとカメ

ウサギが途中で寝ているうちに
カメは追い越し競争に勝ちました

カメはずるいやつ
不親切なやつ
自分さえよけりゃいいやつ
そうけなす人がいる



誰がどう言おうが
カメは頂上を極めたい一心で
一步一步
汗をタラタラ流して
精一杯の力を振り絞ったのです

目標を持っていたから
勝ったのです

(著：山田暁生)



◆生徒の本分◆

学校を休まない・勉強する・きまいを守る